

(資料1)

○ 国債の種類別発行予定額等(カレンダーベース市中発行額)

	18年度(当初)				18年度(4月変更後)			
30年債	0.5兆円	×	年4回	2.0兆円	0.5兆円	×	年1回(4月)	2.3兆円
					0.6兆円	×	年3回(7、10、1月)	
20年債	0.8兆円	×	年12回	9.6兆円	0.8兆円	×	年12回	9.6兆円
10年債	1.9兆円	×	年12回	22.8兆円	1.9兆円	×	年12回	22.8兆円
5年債	2.0兆円	×	年12回	24.0兆円	2.0兆円	×	年12回	24.0兆円
2年債	1.7兆円	×	年12回	20.4兆円	1.7兆円	×	年12回	20.4兆円
TB1年	1.4兆円	×	年12回	16.8兆円	1.4兆円	×	年12回	16.8兆円
TB6か月	2.0兆円	×	年6回	12.0兆円	2.0兆円	×	年6回	12.0兆円
15年変動債	1.3兆円	×	年6回	7.8兆円	1.1兆円	×	年6回(5、7、9、11、1、3月)	6.6兆円
10年物価連動債	0.5兆円	×	年4回	2.0兆円	0.5兆円	×	年5回(6、8、10、12、2月)	2.5兆円
流動性供給入札	0.1兆円	×	年6回	0.6兆円	0.1兆円	×	年6回	0.6兆円
市中発行分計	118.0兆円				117.6兆円			

(注1)上記に加えて、30年債、20年債、10年債、5年債、2年債、15年変動債及び10年物価連動債については、価格(利回り)競争入札後に実施される国債市場特別参加者向けの第 非価格競争入札による発行が行われる(価格競争入札及び第 非価格競争入札又は利回り競争入札における各特別参加者の落札額の10%を上限)。

(注2)流動性供給入札は、20年債の残存12年～15年(第38回債～第54回債)を対象銘柄として実施する予定。

(注3)カレンダーベース市中発行額とは、あらかじめ定期的に額を定めて入札により発行する国債の、4月～翌年3月までの発行予定額の総額をいう。